

きのう・今日・そして明日

「広報みのかも」は、みなさんと
市政のパイプ役として紙面の充実
心がけてきましたが、これからの時
代、さらにそれを深めるには、どう
すればよいか。

特集の最後に、市民2人に伺いま
した。



天池 今の広報みのかもに対する、感
想を伺いたいのですが

伊藤 失礼な言い方も知れませ
んが、今年自治会長を引き受けて始めて
じっくり広報紙に目を通すようになって
きました。そこで、思ったことは「親し
まれる広報」、「身近な広報」というこ
とです。今の広報の内容で言えば、「
ひとこと言わせて」のコーナーはも
っと充実させてほしいですね。市民の
声が伝わってくると思うのです。

広報は、市民と行政の接点として重要

健康・福祉情報紙編集者 中野 了子さん

中野 私は、
可茂地域の広
報紙に目を通
してきます
が、美濃加茂
市の広報紙
は、ここ10年ほどで割り付けも工夫さ
れ、写真なども効果的に使われるよう
になり、親しみやすくなったと思いま
す。内容については、「ひとこと言わ
せて」のコー
ナーで市民の
声を載せ、市
民の本音を伝
える努力も
うかがえます。
しかし、提
供される情報

は、政策決定後の「お知らせ情報」が
ほとんどのため、「市民の声」も市政
の核心にふれた意見、提案など期待で
きないことが残念です。
また、投書に対する市民からの意見
を取り入れるなど、市民相互の交流を
図るための「ひろば」があってもいい
のでは。
伊藤 健康カレンダーも折り込み形式
にしたらどうですか。1年間用だと、
なくされる人がいて、私の家まで「な
いでしょうか」とたずねてみえます。



中野 了子さん(加茂野町在住)

天池 健康カレンダーの配布方法につ
きましては、一年間
ままとっていただけ
わりやすいなど、
いろんな意見があり
ます。
中野 私は、1年間
使用する今の健康カ

伊藤 親しまれる広報紙と
いうことで、地域の情報も課題だと思
います。例えば市内には、たくさんの
自治会があり、いろんな行事に取り組
んでいると思うのです。そうした、地
域の情報もすべてとは、いいませんが
機会があれば掲載してほしいです。
身近な広報紙ということでは、環境
問題を取り上げてほしいですね。特に、
ゴミ問題、リサイクル、野焼き、ペッ
トのふん害など、市民にもっともっ
と知らせてほしいことがいっぱいありま
す。

天池 これからの広報紙に
求められるものについて、伺
いたいのですが。



聞き手：天池 恭一 情報企画監
(市役所企画部総合政策課)

「親しまれる広報紙」、「身近な広報紙」へ

古井地区自治会長 伊藤 紀昭さん

中野 これからの行政は、「市民参画
型」が主流ですから、行政への市民参
加を促すために、政策決定前の「政策
情報」の提供が必要だと思います。
重要施策の決定には、こうした「政
策情報」に基づく、市民対行政、市民
対市民の対話を経て行うようにすべき
ではないでしょうか。そういった意味
でも、広報は、市民と行政の接点とし
て重要な位置にあることを自覚してほ
しいですね。

伊藤 市民の意識
を変えるというこ
とでは、広報紙の
役割は大きいと思
います。そういう意味では、これから
のまちづくりにそれを生かしてほしい
ですね。

天池 現在、行政改革懇談会など市民
のみなさんにまちづくりへの提言の場
は設けているのですが・・・。みなさ
ん、積極的に参加していただきたい。

たえば、平成記念公園の事業内容
が変更になっても、広報では取り上げ
ていないため、市民は何も知らないし、
関心も示さない。広報紙の中で計画や
活用方法などについて市民に問いかけ
ていけば、県の施設といえども「私た
ちのまちにできる公園」ということで
市民からもいろいろアイデアもいた
だけると思います。

中野 これまでは、すでに決まったこ
とに対し、補足的に意見を求めただけ
ではなかつたでしょうか。
行政も市民の声にもっと真摯に耳を
傾けてほしいものです。

伊藤 各戸に配布している広報紙も、
将来パソコンで見ることになるのでし
ょうか。

中野 IT化時代といっても、まだま
だお年寄りや障害者などパソコン弱者
といわれる人たちは、多いと思います。
その人たちに十分配慮してほしいです。



伊藤 紀昭さん(本郷町在住)

声の広報は、私たちが届けます。

鼓動の会(総合福祉会館内)

広報みのかもを支えていただいている中に、音
訳(カセットテープに録音)した「声の広報」を
毎号視覚障害者に届けている人たちがいます。

昭和57年3月に発足した「鼓動の会」(代表者 井
戸 正美さん)です。現在会員12人が、3人1組みで
広報紙を音訳しています。

音訳された広報紙は、市内の視覚障害者のうち、
21世帯へ郵送されています。代表者井戸さんによ
ると、アクセントと読みまちがいに一番気をつか
われるとか。

広報紙を音訳するのに半日かかるそうですが、

ページ数が多いと1日ばかりになるそうです。
朗読奉仕に興味のある人は、一緒に活動しまし
ませんか。仲間を募集中です。



録音室での、読み合わせ風景